

2022年 7～2022年 9月分 モニタリング評価表

和光市総合児童センター

指定管理者：PFI和光市広沢株式会社

代表者氏名※

調査・評価者氏名

(※指定管理者のみ記載)

調査日時

2022年 11月 18日

評価内容	検査項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1. 利用者サービスの向上や利用促進のための取組みがされたか。	3.25
	2. 利用者ニーズに即した自主事業が実施されたか。	4.00
	3. 人権尊重に配慮したサービス提供、情報提供がなされたか。	3.00
	4. 利用者意見、要望が管理運営に反映されたか。	3.50
	5. 利用促進に向けた広報の取り組みに努めているか。	3.50
【工夫・改善点等】 <ul style="list-style-type: none"> ・広沢複合施設内にある「なかよしこども園」や「やまぼうし」との連携についても積極的に検討していただきたい。 ・子ども目線で、子どもが相談できる場としての機能充実に努めること。 ・イベント開催の検討や準備等にあたっては、子どもからの意見表明を促し、尊重しながら、子どもが主体的に関われるようなコーディネートに努めること。（ホワイトボードを使って幅広く意見を募って、そこから合意形成につなげていく方法は評価できる。） ・親子の夏の思い出づくりとして、ぼうけん広場に花火が出来る環境を用意し、好評につき10日間実施。運営には中学生をボランティアとして活用し、中高生の居場所づくりとしての機能も発揮している点が評価できる。 ・引き続き、利用者の意見等を吸い上げて自主事業を実施すること。 		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1. 適正な施設の維持管理、運営が行われたか。	3.25
	2. 備品台帳により記録が適切に保管されているか。	3.00
	3. 市と指定管理者の備品が明確に区別されているか。	4.00
	4. 必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか。	3.25
	5. 日常点検、自主点検が適正に行われているか。	3.50
【工夫・改善点等】 <ul style="list-style-type: none"> ・市と指定管理者の備品の区別に追加して「廃棄品」「市民からの寄贈品」も適切に台帳管理が出来るよう準備をしている。 ・引き続き、備品管理や維持管理を適切に行うこと。 ・発生した怪我や事故の原因(と思わしき箇所含む)箇所について適切に修繕を行い、速やかに報告をしている。必要事項は事前相談を行うようにしている。 		
③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われて	1. 事故、苦情に対する対応は適切であったか。	3.25
	2. 危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか。	3.50

いるか。	3. 救急救命に必要なAED等の設置や有資格者を配置しているか。	3.25									
	4. 利用者の安全利用のための施設・機器等の点検などが行われているか。	3.25									
	5. 事故、災害等の緊急時の連絡体制が、確立されているか。	3.00									
【工夫・改善点等】 ・定期訓練だけにとどまらず、実際に地震が発生した際には、一時的な利用中止や設備の点検を行うなど、本番を想定した実効性のある取り組みがなされている。											
④快適な職場環境を実現し、本施設の管理運営業務に従事する職員の安全と健康が確保されているか。	1. 適正な人員（人数、有資格者）が配置されたか。	3.00									
	2. 労働法規の遵守や適正な勤務体制・勤怠管理システム等標準的な就業環境を維持しているか。	3.00									
	3. 職員が良質な公共サービスを提供できるように休暇制度や福利厚生制度の改善に取り組んでいるか。	3.37									
	4. 職員の資質向上と能力向上に向けたキャリアアップ可能な教育、研修体制が整備されているか。	3.25									
	5. 職員が納得できる働きがいのある公正な人事考課制度が確立しているか。	3.00									
【工夫・改善点等】 ・より休暇取得に向け、改善に努めてください。											
⑤指定管理者としての努力がなされているか。	1. 指定管理事業及び自主事業は当初計画と整合しているか。	3.12									
	2. 収入状況は当初計画と整合しているか。	3.00									
	3. 経理事務は適正に処理されているか。	3.00									
	4. 適性なサービス品質の性能が発揮されているか。	3.25									
	5. 地元の企業市民として地域貢献活動に取り組んでいるか。	3.75									
【工夫・改善点等】 ・事業の実施について、ニーズや意見の状況を捉え、利用者目線で適宜変更を行いながら実施している。 ・広沢エリア会議の中心メンバーとして、住民・学校・社協・民生委員・団体等と連携し、児童センターを含むわびあだけでなく地域課題の解決にも取り組んでいる。 ・19時～21時の時間帯などを活用し、利用者の利用促進及び収益性を見込める自主事業をより実施してください。											
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">82.24点</td> <td style="padding: 2px;">（評点の合計）</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc; padding: 2px;">結果</td> <td style="padding: 2px;">_____</td> <td style="padding: 2px;">×100 = 82.24%（評点の割合）</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">100点</td> <td style="padding: 2px;">（最高点の合計）</td> <td></td> </tr> </table>			82.24点	（評点の合計）		結果	_____	×100 = 82.24%（評点の割合）	100点	（最高点の合計）	
82.24点	（評点の合計）										
結果	_____	×100 = 82.24%（評点の割合）									
100点	（最高点の合計）										

※ 施設の性格や設置目的等により、適切な評価内容となるよう適宜変更すること。

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
協定書等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。（優良）	4点
協定書等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。（良好）	3点
協定書等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。（課題含）	2点
協定書等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。（要改善）	1点